

あかるく かしこく たくましく

令和6年7月19日 No. 16 文責：校長 佐野紳二

スマイルいっぱい夏の休みに

今日で72日間の1学期が終わり、明日から40日間の夏休みが始まります。今年も子どもたちの素敵な笑顔がたくさん見られた1学期でした。保護者の皆様にはさまざまな面で本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をいただきました。ありがとうございました。



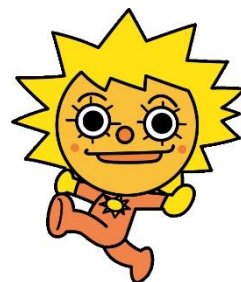
いつもの通り、終業式での校長の話の概略を掲載します。

(前半はスライドを見ながら各学年の1学期の様子を振り返りました。割愛します。)

明日から楽しい夏休みが始まります。1学期に続いて、夏休みもスマイルいっぱいの楽しい夏休みになるように、校長先生から小笠原小学校のみなさんに今年も3つのスマイルミッションを出したいと思います。

1つ目のミッションは「規則正しい生活をしよう」です。

学校がない夏休みはついつい夜遅くまで起きていて、朝も起きるのが遅くなってしまうことがあります。生活のリズムが乱れてしまうと、体に疲れがたまって笑顔で過ごせなくなってしまいます。夏休み中も早寝早起きをしっかりと、毎朝きちんと朝ご飯を食べ、勉強は朝、涼しいうちに終わらせるなど、規則正しい生活をするようにしましょう。地域で行われるラジオ体操に参加するのもいいですね。



はやおきくん

2つ目のミッションは「家の仕事をしよう」です。

家庭で過ごすことが多くなる夏休みには、普段以上に家族の一員として家の中で何か一つでも二つでも自分にできることをするようにしましょう。玄関の掃除をする、花に水やりをする、お風呂の掃除をする、買い物の手伝いをするなど、どんなことでもいいので、家族の一員としてできることをしましょう。



おてつだいちゃん

3つ目のミッションは「自分の命は自分で守ろう」です。

3年生以上のおみなさんはきっと見たことがあると思いますが、夏休みにはみなさんの大切な命を狙っているこわい怪獣が何匹かいます。交通ルールを守らない子が大好きな「コウツウジゴラ」や、夕方遅くまで遊んでいる子が大好きな「フシンシャーク」です。そして、今年の夏、みなさんを狙って大暴れしそうなのが「熱チュー症」というネズミの怪獣です。こうしたこわい怪獣にあわないように、自分の命は自分でしっかり守るようにしましょう。



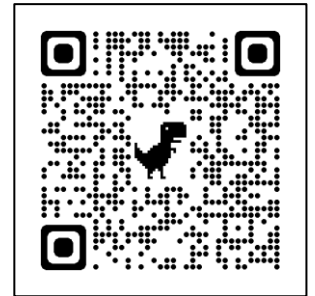
熱チュー症

8月29日の2学期の始業式の日、また元気なみなさんに会えるのを楽しみにしています。みなさんにとって、明日から始まる夏休みが素晴らしい夏休みになることを願って、校長先生の話が終わります。

何かあったときには学校にご連絡ください

夏休み中、何事もなく元気に過ごせるのが一番ですし、そうあってほしいと願っています。でも、万が一、以下のようなことがあったときには学校に連絡をお願いします。

- ・子どもが事件、事故に巻き込まれた。
- ・子どもが不審者に遭遇した。
- ・子どもが病気で入院することになった。
- ・夏休み中に転居することが決まった。(転校することになった)
- ・その他、学校に知らせておきたいことがある。 など



学校には、土曜日・日曜日・祝日・学校閉庁日（今年は8月13日から16日）以外の日には日直がいますので、学校に連絡をしてください。（電話：282-0116）また、日直がない日や夜間は、上のQRコードから連絡フォームにアクセスし、連絡してください。

保護者の皆様へお願い — 教員が不足しています —

新聞やテレビ等でもたびたび報道がなされていますが、現在、さまざまな要因から教員が不足しています。小笠原小学校でも4月以来、ずっと1名の欠員（教員を配置できる枠はあるが、教員数が足りないために実際には配置されていない）状態が続いており、先生方一人一人の負担が少しずつ増えている状況です。以前に教員をされていた方を中心にお声掛けはさせていただいていますが、なかなか引き受けてくださる方が見つからない状態です。

そこで、保護者の皆様へお願いです。

保護者の皆様の中で、あるいは保護者の皆様のお知り合いの方で、教員免許状を所有しているけれど、現在は教員の仕事をしていない方のうち、学校現場で働いてみたいという方がいらっしゃるようでしたら、ぜひご紹介をいただけないでしょうか。「自分の子どもがいる学校で働くのはちょっと…」という方は、市教育委員会を通して市内の他の学校を紹介させていただくこともできます。勤務の内容についても、教科指導を担当してみたい、担任をしてみたい、特別支援教育に携わりたい etc…等、希望があるようでしたらその希望に沿った学校を探すこともできると思います。短時間勤務（午前中だけの勤務）でも大歓迎です。期間もご要望を伺って決めることが可能だと思います。



詳細な条件については後日相談させていただきますが、お引き受けいただけそうな方がいらっしゃいましたら、まずは小笠原小学校校長・佐野までご一報いただければと思います。（電話：282-0116）

是非、情報をお寄せいただけますよう、お願いします。

最近、教育現場はブラックだというイメージがすっかり定着してしまっている感があります。確かに保護者の皆様から大切なお子さんをお預かりして指導をするわけですから、責任が重い仕事であることは間違いありません。しかし、子どもたちの成長を間近で見ることができる、子どもたちのキラキラ輝く笑顔に接することができる、魅力あふれる仕事であることも間違いのないと思います。ぜひ、そんな仕事に携わることに興味がある方をご紹介いただければ、と思っています。

